

同窓会
だ
よ
り

法学部
同窓会

>P21-22

平成24年度 法学部同窓会(愛知総会)

- 日 時：平成24年12月1日(土) 14:00~(受付13:30~)
- 会 場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟北302教室
- 参加費：無料
- 申込方法：校友会同封のハガキでお申込ください ※締切は10月12日(金)
- 内容：①総会 14:00~15:00
②講演会 15:00~16:30 講師 下村 洋喜氏(法・S46年卒) オカモト(株)専務取締役・世界長ユニオン(株)会長
③懇親会 17:00~18:30
④津軽三味線演奏
⑤お楽しみ抽選会

名城大学法学部同窓会ホームページ ▶ <http://meijo-hougakubudousoukai.com>

経友
同窓会

>P23-24

経友同窓会青年部会親睦会

- 日 時：平成24年11月18日(日) ※ランチ会
- 会 場：名古屋駅近郊(予定)
- 対象者：先着100名程度
経友同窓会会員(若手・女性卒業生)
準会員(在学生20名程度以内)
- 内 容：ランチ会、ゲーム、その他
- 参加費：1,000円(予定)
※詳細は後日ホームページにてお知らせします。

名城大学経友同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-ob.com/keiyudousoukai/>

理工
同窓会

>P25-26

平成25年度理工同窓会 総会・講演会・懇親会

- 日 時：平成25年6月16日(日)
- 会 場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南館
- 内 容：①各学科同窓会総会 9:30~10:20
②理工同窓会総会 10:30~11:20

※詳細は理工同窓会ホームページを参照ください。

名城大学理工同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/>

農学部
同窓会

>P29-30

平成24年度 農学部同窓会総会

- 日 時：平成24年11月23日(金・祝) 15:00~
- 会 場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南 S202(総会)
タワー75 15階 多目的ホール(総会終了後、懇親会)
- 会 費：3,000円

※個人への案内はいたしません。この記事をごらんになった方は、他の同窓生ともお誘い合わせの上、多数ご参加ください。詳細はホームページをご覧ください。

名城大学農学部同窓会ホームページ ▶ <http://meijo-ob.com/nou-ob/>

薬学部
同窓会

>P31-32

第10回 薬学部同窓交流会

- 日 時：平成24年11月3日(土・祝)
- 会 場：ウェスティンナゴヤキャッスル「天守の間」

※詳細は薬学部同窓会ホームページを参照ください。

名城大学薬学部同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

都市情報
学部同窓会

>P33

都市情報学部 ホームカミングデー

- 日 時：平成24年11月11日(日) 11:00~
- 会 場：名城大学可児キャンパス
- 参加費：無料
- 内 容：懇親会及びお楽しみイベント

※卒業生の皆さまにはハガキにて案内します。ホームページにも掲載予定です。

名城大学都市情報学部同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-dousou.com/>

人間学部
同窓会

>P34

人間学部設立10周年記念式典・祝賀会 + 同窓会総会

設立10周年記念式典・祝賀会

- 日 時：平成24年9月21日(金) 19:00~(受付開始18:30~)
- 会 場：名古屋マリオットホテル ボールルーム
- 参加費：無料(楽しいゲームや賞品をご用意しております!!)

同窓会総会

- 日 時：平成24年9月21日(金) 18:00~(受付開始17:30~)
- 会 場：名城大学名駅サテライト 多目的室
- 参加費：無料

理工同窓会

会長メッセージ

理工同窓会
会員の皆様へ

理工同窓会・校友会のみならず、
会報発行にあたってご挨拶申し上げ
ます。

時の過ぎるのは早いもので、いま
まして、理工同窓会会長を拝命しま
して、はや2年が過ぎてしまいました。
この間、毎月の役員会には30数
名の皆様に忙しい中お集まりいた
だき、盛り沢山の議題を和気あい
あいと協議いただき、名城大学理
工学部9学科、そして理工同窓会
6万人の皆様方に貢献できる事を
喜びとして活動していただきまし
た。

これもひとえに理工同窓会創
立50周年を迎える歴史の中で先
輩方のたゆみない努力が継承され
ながら、また役員の皆様方の積極
的な参加活動があったからの事と
感謝申し上げます。ごいいます。
この2年間を振り返ってみます
と、第二に名城大学7学部同窓会
の皆様方との「絆」をテーマに活動
してまいりました。この他学部同
窓会との情報交換会を通じて、
理工同窓会を理解していただき
ながら私たちが他学部同窓会を



理工同窓会会長
岩崎 征一
(理・建・S42年卒)

知り緊密な関係が構築でき今後
の交流の基が築かれる事と感じま
した。

第二に「理工工学部長及び9学
科長・各委員長・事務長」の先生
方15名をお迎えして、総勢50数名
での情報交換会が今年で第7回
目を実行する事ができました。と
もすれば、各学科同窓会会員は御自
分の学科の先生方との交流はあ
りますが、他学科の先生方やその
特徴・活動などの情報が伝わりに
くい環境の中、学部長先生の力添
えを得て行われる「情報交換会」
は理工同窓会にとつては大変重要
な事業としてとらえ、最優先して
継続できるような心構えを致して
います。

また、平成24年度理工同窓会・
各9学科同窓会、それぞれの総会
の準備も皆様方のご協力で順調に
進み、総会の後の記念講演会も
「スパイラルタワーズのできるまで」に
決まり、6月17日(日)をまもなく
迎え緊張感の高まっている今日この
頃であることをお伝え申し上げ、
次年度も理工同窓会が今年以上
に名城大学・理工工学部9学科に貢
献できますよう努力致します。

皆様方の一層のご協力をお願い
申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。
有り難う御座いました。

名城大学理工同窓会

総会・記念講演会・懇親会のご報告

名城大学理工同窓会の総会・
記念講演会・懇親会が、昨年と
同様な梅雨時の天候の悪い中平
成24年6月17日(日)に開催さ
れました。皆様のお陰を持ちま
して、盛大に開催され、全ての議
案が審議された承されましたこ
とに、役員一同深く心より感謝
しております。

当日の総会・記念講演会・懇
親会は、次第のとおり実施され
ましたので、ご報告致します。

① 理工同窓会総会

10:30~11:35

② 記念講演会

11:45~12:45

講師：(株)日建設

構造設計技師長 大野富男様

「スパイラルタワーズのできるまで」

③ 懇親会

13:00~14:30

タワー175 F レセプションホール

岩崎会長より「雨天で足元の
悪い中、ご来賓の皆様をはじめ、
多くの会員の皆様にご参列頂き
誠に有難うございます。理工同
窓会の活動において「絆を深め
よう」を基本方針として、各学
部同窓会、理工工学部、理工学
部長・学科長との情報交換会を
行ったこと、校友会との絆で各
支部総会に参加したこと並びに
今後も「絆を深めよう」を積極
的に行っていきたい。今年度で3
年目の2期目となるので、役員
一同丸となってより一層の活動
を強化していく」との心強いお
話をして頂きました。

その後、来賓者の紹介があり、
中根学長の都合が付かなかった

ので代行で小林副学長からは名
城大学の現状と今後について、
学長の方針である「社会に有用
な人材づくり」「社会発展に貢献
する研究の推進」「社会の要請に
応える社会貢献」の3つのミッ
ッションについて説明され、また他
の大学と比較され少子化に伴い
閉校となる大学が出てきており、
今後とも非常に厳しい状況であ
るので、同窓会との絆をより深
め大学発展に寄与したいとお
話を頂きました。安藤理工工学部
長からは理工工学部の現状と今後
について、現在の4号館に代わる
研究実験棟IIが建設中であるこ
と、来年度からメカトロニクスに
関する学科と化学に関する学科
を新設および機械システム工学
科と建築システム工学の学科
名を変更することのお話をして頂
きました。林校友会会長より「東
北支部の総会へ参加したこと、
東日本大震災の被災者全員から
母校である名城大学および校友
会から多大なる義援金を送っ
て頂き深く感謝されていると
お言葉を賜り大変な感謝を受け
ました。また、今年の校友会理事
会にて会長職を退き新しい会長
に変わる予定である。理工工学部
は、卒業生の約3分の1を占め
ている名城大学を象徴する存在
であるので、校友会の活動・大学
支援には是非協力をお願いした
い」とのお話をして頂きました。



名城大学理工同窓会の総会の様子

懇親会では、名城大学常勤理
事の板橋先生から詳しく大学の
状況、校友会館の更新計画、お
よび名城大学開学100周年に向
けての理工同窓会への協力につ
いてのお話を頂きました。名城
大学理工工学部後援会会長の立石
栄一様は後援会の活動を紹介さ
れ、特に就職に関して非常に厳
しい状況であるので出席された
OB会社へのご協力をお願いさ
れ、力強い乾杯を行って頂きま
した。大学関係、校友会関係、後
援会関係並びに各学科同窓会の
横への絆が深められる大変有意
義な歓談となりました。

今後とも会員の皆様方のご健康
およびご活躍を祈念するととも
に理工同窓会を盛り立ててくだ
さいますようお願い申し上げます。

なお、総会、記念講演会、懇親
会の状況を写真にてホームページ
に掲載しますのでご覧ください
い。

名城大学技術士会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/gijutusikai>

名城大学技術士会は、名城大学を卒業した技術士で本会の趣旨に賛同する者を正会員として構成する会であり、(社)日本技術士会の理念のもと技術士に資する活動を行うとともに、母校名城大学の発展に寄与するため、技術情報の交流・連携・教育・研究への支援を行い、併せて地域社会に貢献することを目的に、平成20年2月に設立され今年で5年目を迎え、現在170名程の会員で活動しています。

具体的な活動内容は、①年間2回の講演会の開催 ②技術士受検対策講座の開設として、(1)受検対策講座及び個別相談会 (2)二次試験筆記試験対策講座 (3)二次試験口答試験対策講座、③JABEEコース修了生及び技術士補試験合格者への指導技術士の紹介 ④大学技術士会連絡協議会との連携 ⑤理工学部長及び各学科長との情報交換会などの活動を行っています。

名城大学卒業生への技術士取得支援としては平成20～23年の4年間で14名の技術士の誕生をみることが出来ました。ちなみに、平成23年度の、技術士第一次試験合格者は各部門平均で21.4%、第二次試験合格者は15.2%の狭き門となっています。

講演会活動としてはこれまでに8回の講演会を実施し、今年度も6月の総会時に交通機械工学科の村上好生先生に「エコカー(省燃費競技車両)研究の動向」と題して講演を頂きました。また、年末には昨年初めての試みとして行いました名城大学技術士会と名古屋工業大学との合同の講演会を今年も開催することとしています。それぞれの技術士会活動及び大学との連携内容等を知ることにより、名城大学技術士会の一層の発展に役立てていきたいと考えています。

技術士は、現在の建設界において卒業生が社

会で活躍していく上で無くてはならない資格です。母校名城大学のさらなる発展につながる技術士の誕生を目指し、大学との連携をさらに強化し卒業生の技術士取得に向けて一層の努力をまいりますので、会員の皆様はじめ大学関係者の皆様には、今後ともご支援ご協力を宜しくお願い致します。



名城大学技術士会
会長

高木 理仁
(理・土・S46年卒)

土木会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/dobokukai>

土木会は今年で48年目を迎える伝統ある会であります。土木会の会員数も土木工学科・建設システム工学科をあわせて1万人程になり、各界でご活躍をされています。

平成25年度からは新たに学科名が社会基盤デザイン工学科に変更になり、新たな学生を迎えることになると聞いています。また、現在使用している四号館が新設され、研究実験棟Ⅱが平成25年3月に完成し、建設システム工学科も新たな学舎に移動するとのことでした。

建設業界は長引く景気の低迷などで明るい兆しがなかなか見えない状況ではありますが、日本社会の発展に欠かすことの出来ない社会基盤整備を担うという自負をもって、会員の皆様方のますますのご活躍を祈念しております。

土木会としての主な事業活動は、恒例になりました年末情報交換会の開催、土木会誌の発行、在学生及び学科に対する各種支援活動等を行っています。

土木会は、平成25年に50周年を迎えます。現在50周年記念式典などの準備に着手したところであります。土木会会員の皆様はじめ大学関係者の皆様には、今後いろいろとお世話になると思っております、何卒よろしくお願ひ致します。



土木会会長
高木 理仁
(理・土・S46年卒)

年末情報交換会のご案内

開催日:平成24年11月22日(木)
会場:レセプションハウス名古屋通信会館

機械会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/kikaikai>

機械会は今年で55年を迎えるに至りました。これも会員の皆様のご支援、ご協力の賜物と感謝しております。平成23年度の主な事業報告として、①機械会総会を昨年6月19日に開催し22年度の事業報告及び23年度の事業計画を発表 ②新春交流会を平成24年1月28日名古屋ガーデンパレスにて開催。会員皆様約90名が参加しお互いの親交を深めました。③機械会役員会1回、評議員会8回を開催。

平成24年度も上記事業を主体に校友会、理工同窓会、準会員の学生の皆様との絆をより深めるための事業を展開していく所存です。また東日本大震災で被災された会員の方には校友会を通じ機械会からも義援金の支援をさせて頂きます。

今後も機械会の継続発展を重視していきますがそのためには会員の皆様のご意見をお聞かせ頂くことでお互いの価値感を共有したいと考えております。



機械会会長
澤柳 正道
(理・機・S41年卒)

●意見受付 機械会会長 澤柳正道

メール: agw29450@pop26.odn.ne.jp TEL: 090-4253-3661
ぜひ連絡くださいますようお願い申し上げます。

新春交流会のご案内

開催日:平成25年1月19日(土) 場所:名古屋ガーデンパレス
(第1部)講演会 (第2部)交流会

電気会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/denkikai>

平成24年度総会にて電気会会長に就任しました昭和56年次卒業の渡辺典保です。

電気会は、今年で半世紀の50周年を迎える記念すべき年となり、この年に会長を拝命したことは大変な重責であるとともに光栄なことであると感じております。

電気会創立50周年記念事業につきましては、既に電気会会誌等にてご案内しておりますが、より多くの電気会会員の皆様に参加していただき盛大に開催したいと電気会役員一同願っております。皆様のご参加と多大なるご協力をお願い申し上げます。



電気会会長
渡辺 典保
(理・電・S56年卒)

平成24年度 電気会 活動紹介

- 1.第46回 電気会総会、理工同窓会総会
- 2.研究室対抗ソフトボール大会支援とOBチーム参加
- 3.創立50周年記念事業開催
- 4.電気電子工学科
卒業式(卒業証書授与式)参加・卒業祝賀会共催
- 5.電気電子工学科先生との意見交換会開催
- 6.役員会、評議員会開催[1回/月]
- 7.卒業研究発表への電気会から聴講
- 8.名城大学電気会ホームページの更新
各行事案内・報告

電気会:<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/denkikai/>
理工同窓会:<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/>の
学科同窓会からリンクする。

電気会創立50周年記念事業開催のご案内

日時:平成25年1月27日(日)

15時30分～20時(15時より受付)

場所:名古屋 栄 名古屋ガーデンパレス

会費:8,000円(電気会より一部負担)

〈第1部〉15時30分～16時

名城大学電気電子工学科のあゆみ

写真解説:米澤彰賢

〈第2部〉16時10分～17時30分

記念講演 CBCアナウンサー 小堀勝啓氏

〈第3部〉17時40分～20時

記念パーティー(進行は別途式次第による)

●50周年記念誌、お土産等参加者全員に配布

数学会 | <http://math.meijo-u.ac.jp/sugakukai>

●数学会の活動紹介

1. 数学会総会：6月19日開催
2. 第20回数学教育研究会の支援(参加人数48名)
(イ) 向陽高校SSH数学の取り組み
(ロ) 数学教育における考え
『もっと数学を楽しもう』
3. 卒業生への記念品贈呈
卒業パーティー助成
4. 就職支援活動
(イ) 企業、大学教授、数学会3者による交流会
(ロ) 各社人事担当者ならびに社長、理事、部長等から、
数学科学生、院生に対する就職説明講演会



数学会会長
中山 俊一
(理・数・S32年卒)

材料会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/zairyokukai>

材料会は今年度で9周年目を迎える、若い同窓会組織です。平成23年度には材料会第1期生を対象とした同窓会を初めて開催することが出来ました。平成23年度の主な活動に示すような各種事業はもちろんのこと、本年度は新たな取り組みとして、材料会ホームページのリニューアルや第2回同窓会開催などを考えています。まだまだ年齢の若い役員ばかりですが、若さで同窓会を盛り上げていく所存です。

●平成23年度の主な活動

- 6月 材料会総会
- 10月 ソフトボール大会の支援
- 12月 各研究室主催の交流会への支援
- 2月 卒業研究発表優秀者表彰の支援
- 3月 名城大学材料会第1期同窓会の開催
卒業生記念品・祝賀パーティーの支援

●平成24年度の行事予定

- 昨年度の活動の他に
- 6月 材料会ホームページのリニューアル
 - 年度中 名城大学材料会の同窓会開催



材料会会長
中尾 達郎
(理・材・H23年卒)

環境会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/kankyokai>

環境創造学科環境会同窓会は会員相互の交流・親睦を図り、名城大学理工学部環境創造学科の発展に寄与することを目的としています。平成22年度において、環境会の事務組織整備(名簿整理)により、名城大学理工学部環境会会員名簿誌「研究所所属会員名簿(第二号)」を発行しました。会員数は環境会が発足して9年目になり、920名程度になりました。

●環境会の行事予定

- 5月 環境会評議会の開催
- 6月 環境会総会
- 7月、11月、1月 環境会役員会
- 4月～11月 環境創造学科活動への援助
- 4月～3月 環境会ホームページの管理・更新
- 11月 環境会入会・会則説明会
- 2月 環境会親睦会(懇親会)
- 3月 卒業生の記念品、祝賀パーティー援助等を環境会行事として計画しています。

今後とも、環境会の各種行事等に多くの卒業生の方に参加していただき、親睦を図ることにより、人々との繋がりを深め、会員、諸先輩方のお力添えをいただき、学生や先生方との連携も密にし、名城大学環境創造学科の発展とともに環境会としての活動を行うことができるよう努力したいと思います。皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。平成25年には環境会10周年行事を開催したい所存です。



環境会会長
渡邊 顕造
(理・環境創造修
H16年卒)

〒468-8502 名古屋市中天区塩釜口1-501
名城大学理工学部環境創造学科事務所内 環境会
TEL: 052-838-2062 FAX: 052-838-2356
E-mail: rkoffce@ccomfs.meijo-u.ac.jp

環境会はホームページを開設いたしておりますのでご覧ください。[環境会]で検索

交通機械会 | http://www.geocities.jp/traffic_ob_meijo_u

昨年の交通機械会の活動は先生、学生、同窓会の三者の交流に活動の重点を置いてきました。卒業してからも同窓会に親近感をもってもらい同窓会の敷居を低くすることです。新しい事業の取り組みや恒例事業でも常に検証し個々の事業を進展させるために同窓会の役員会では活発な意見交換が行われ常に前進をしております。

●ここで主な活動を紹介します。

1. 賀詞交歓会(平成25年2月9日を予定)
社会人に役立つ講演会、先生方と再会、先輩後輩の交流で異業種交流
[目標参加人数]100名超 [目玉企画]講演会は毎回時流を捉えた講演内容で好評です。
2. 学生(ゼミ仮配属学生、同窓会、先生)との交流会
当学科を卒業し各企業において活躍されているOBと就職について助言と懇親
[目標参加人数]120名超 [目玉企画]卒業者の経験、生の声、考え方の質疑応答が参加学生に感銘を与え大変好評でした。
3. 退職される先生の記念講演会等の発起人の援護
同窓会として発起人に側面援護を行い同窓会活動の幅と人的厚みをもたせる
4. 事業予算のバランス
見直し事業、新規事業と重点事業等を常に検証し健全な予算を組む
5. 社会的貢献
賀詞交歓会に東日本大震災のためのチャリティコンサート
を組み入れ、義援金として参加者から募金をしていただきました。今後も活動行事の中に組み入れ、社会貢献の一つにします。皆様からの積極的な意見と参加、また同期の方や会社内にいる卒業生に声をかけていただき、「同窓会」の仲間を増やす活動にもご協力をお願いします。



交通機械会会長
高垣 満正
(理・交機・S48年卒)

建築同窓会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/kentiku>

昨年は、東日本大震災など自然が猛威を振るった1年でありました。混沌とした重苦しい世情にもかかわらず、各地域、各界各層において、各々の立場を通じて地域社会のより良い住環境づくりや、建物の安全確保に貢献され、同窓生諸兄の活躍ぶりを耳にするにつけ、心強く、また、励みとなっています。

我が校も創立80周年が過ぎ、卒業生は17万人を超えています。建築学科も平成25年に、昭和22年に名古屋専門学校応用物理学科として発足して以来65周年となり、卒業生数も1万2千名を超えるまでになりました。また、建築同窓会におきましても設立50周年の節目にあたり、二重の喜びを迎えることとなります。来年は、「建築学科65周年・建築同窓会50周年記念」と銘打ち記念事業の展開を予定しています。内容として ①1月の新春情報交換会 ②3月の学科の先生方と在学生、全ての修了生・卒業生の皆様で大学(天白キャンパス)でのイベント企画 ③6月の年次総会・施設見学会(建設中の学舎)などを計画しております。また、それに伴い会報誌等への広告掲載及び臨時の寄付のお願いなど、皆様の熱き声援と物心両面にわたるご支援をよろしくお願い申し上げます。

同窓会の継続的な活動は、同窓生の会費と寄付、会員諸氏のボランティアで支えられています。特に会費は、会の運営を左右する主要な財源ですので、在学中の納入と卒業後6年目からの年会費納入をよろしくお願いいたします。

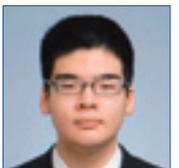


建築同窓会会長
小木曾 森司
(理・建・S48年卒)

情報会 | <http://www.meijo-johokai.org>

情報会は今年度で第9期を迎えます。役員は主に情報工学専攻の大学院生で組織しています。他同窓会組織に比べると歴史が短く、未熟ではありますが、情報工学科の発展に繋がる活動を行っていきたくと考えています。

本会の活動は、会員様の親睦会である情報祭をはじめ、OBの方も参加する研究室対抗のJFC(情報フットサルカップ)、学科4年生の卒業研究発表会で発表が優れている学生を表彰するベストプレゼンターコンクール、情報科の卒業記念パーティーなどを開催しています。現役の学生は、授業以外に学科全体で何かを行うという機会がありません。学科内の知り合いはほとんど友人だけという方も少なくないかと思えます。こういったイベントを通して、まずは現役の学生同士が知り合ってもらおうこと。それが同窓会を盛り上げ、成長させていく第一歩であると考えています。今後は就職活動支援についても検討していく予定です。



情報会会長
濱咲 侑也
(理・情・H24年卒)

予算・決算報告

平成24年度予算と平成23年度決算をお知らせします。

法学部同窓会

校友会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

平成23年度
特別会計収支決算書
(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
校友会援助金	2,856,000
会費	536,000
受取利息	1,244
雑収入	116,000
前年度繰越金	1,048
合計	3,510,292

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
校友会援助金	2,124,000
会費	200,000
受取利息	1,000
雑収入	150,000
前年度繰越金	142,656
合計	2,617,656

収入の部 (単位:円)

名称	決算額
周年事業積立金	30,000,000
会員名簿積立金	2,500,000
償却資産積立金	27,750,000
任意積立金	180,000,000
退職金積立金	3,961,010
会費積立金	471,870,000
支払準備金	195,600,000
東日本大震災義捐金	3,156,089
什器・備品	6,215,995
寄贈品	3,475,590

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
前期繰越金	24,707,343
会費	106,380,000
年会費	7,507,802
利息	1,852,291
雑収入	1,103,895
寄付金	3,000
繰越金	0
合計	141,554,331

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
前期繰越金	7,709,935
会費	89,220,000
年会費	8,000,000
利息	2,000,000
雑収入	1,200,000
寄付金	30,000
繰越金	0
合計	108,159,935

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
援助費	838,260
総会費	1,339,905
会議渉外費	248,000
事業費	225,500
消耗印刷費	42,105
旅費交通費	230,280
慶弔費	199,891
通信運搬費	133,695
組織強化費	0
諸費	10,000
積立金繰出	100,000
予備費	0
小計	3,367,636
次年度繰越金	142,656
合計	3,510,292

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
援助費	750,000
総会費	750,000
会議渉外費	250,000
事業費	250,000
消耗印刷費	50,000
旅費交通費	150,000
慶弔費	180,000
通信運搬費	70,000
組織強化費	5,000
諸費	35,000
積立金繰出	100,000
予備費	27,656
合計	2,617,656

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
支部費	8,985,155
同窓会援助金	14,302,000
援助金	12,719,783
名簿費	0
会報発行費	12,250,047
事業費	13,473,376
表彰費	318,517
慶弔費	188,500
事務費	5,153,931
会議費	2,654,295
旅費	5,518,750
人件費	9,798,536
渉外費	268,000
備品費	0
償却資産積立費	5,000,000
保険料	0
當繕費	406,986
積立金	40,505,000
災害対策費	2,049,520
予備費	252,000
当期剰余金	7,709,935
合計	141,554,331

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
支部費	9,486,000
同窓会援助金	12,088,000
援助金	12,750,000
名簿費	200,000
会報発行費	13,000,000
事業費	8,400,000
表彰費	500,000
慶弔費	200,000
事務費	4,970,000
会議費	1,300,000
旅費	5,800,000
人件費	10,000,000
渉外費	300,000
備品費	550,000
償却資産積立費	1,000,000
保険料	20,000
當繕費	550,000
積立金	20,000,000
会費積立金	0
災害対策費	3,000,000
雑費	—
予備費	4,045,935
合計	108,159,935

特別会計積立金 (単位:円)

科目	積立額
学生数減少積立金	2,000,000
周年事業積立金	520,000
合計	2,520,000

特別会計積立金 (単位:円)

細目	積立額
学生数減少積立金	2,000,000
周年事業積立金	620,000
合計	2,620,000

理工同窓会

経友同窓会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
前年度繰越金	3,343,657
会費(校友会助成金)	5,876,000
雑収入	73,202
合計	9,292,859

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
前年度繰越金	2,355,524
会費(校友会助成金)	4,152,000 ^{※1}
雑収入	0
合計	6,507,524

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
校友会援助金	2,636,000
会費	256,000
受取利息	472
雑収入	0
積立金繰入	0
前年度繰越金	1,932,642
合計	4,825,114

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
校友会援助金	2,668,000
会費	840,000
受取利息	1,000
雑収入	10,000
積立金繰入	0
前年度繰越金	2,022,412
合計	5,541,412

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
下部組織助成金	3,126,500
記念品代1	500,000
記念品代2	160,000
総会費	860,000
広報活動費	72,975
通信費	7,785
会議費	497,260
委員会費	0
交通費	37,440
事務費	24,675
慶弔費	333,700
記念事業積立金	1,000,000
予備費	317,000
(義援金、支援金等)	
次年度繰越金	2,355,524
合計	9,292,859

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
下部組織助成金	2,400,000
記念品1(卒業記念品代)	500,000
記念品2(退職教員記念品代)	200,000
総会費	1,000,000
広報活動費	200,000
会議費	400,000
事業費	300,000 ^{※2}
交通費	50,000
事務費	50,000
慶弔費	100,000
記念事業積立金	0
予備費	1,307,524 ^{※3}
(支援金、平成25年度前期の運営費含む)	
合計	6,507,524

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
援助費	561,882
総会費	53,210
会議渉外費	308,596
事業費	880,199
消耗印刷費	37,167
旅費交通費	37,216
慶弔費	32,117
通信運搬費	64,020
組織強化費	0
奨学金	200,000
ホームページ維持費	428,295
積立金	200,000
雑費	0
予備費	0
次年度繰越金	2,022,412
合計	4,825,114

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
援助費	800,000
総会費	180,000
会議渉外費	400,000
事業費	1,860,000
消耗印刷費	50,000
旅費交通費	80,000
慶弔費	50,000
通信運搬費	120,000
組織強化費	200,000
奨学金	200,000
ホームページ維持費	500,000
積立金	200,000
雑費	10,000
予備費	891,412
次年度繰越金	0
合計	5,541,412

※1 H19年度に校友会費を支払った学生数(学部1034+大学院4)×4,000円
 ※2 各組織との交流会、総会などの参加費や祝金を「慶弔費」ではなく「事業費」として計上
 ※3 校友会助成金が振り込まれる8月までの運営費として、総会費を含めて最低150万円程度が必要